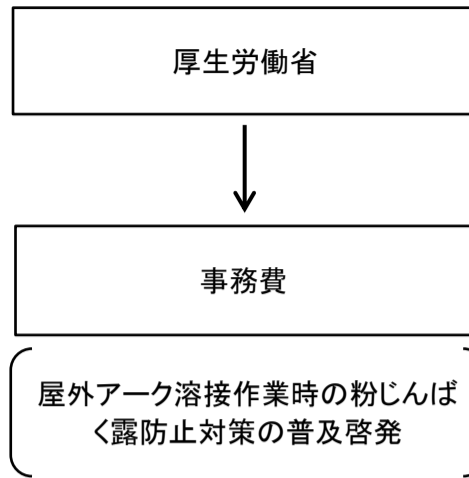


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	屋外アーク溶接作業時に係る粉じんばく露防止対策の周知		担当部局庁	労働基準局安全衛生部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和49年度開始		担当課室	労働衛生課		椎葉 茂樹		
会計区分	労働保険特別会計 労災勘定		施策名	Ⅱ-2-2 労働者が安全で、健康に働ける職場を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第3号		関係する計画、通知等	第7次粉じん障害防止総合対策				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	屋外アーク溶接作業時の粉じんばく露防止対策について、周知徹底を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	屋外アーク溶接作業時の粉じんばく露防止対策にかかる集団指導を実施するとともに、そのポイントを示した資料を作成・配布する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	1.3	1.3	1.3	1.2		
		補正予算						
		繰越し等						
	計	1.3	1.3	1.3	1.2			
	執行額		1.2	1.1				
執行率(%)		92	85					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	粉じん障害防止対策の普及啓発を目的としたものであるため、その成果を数値により評価することは困難である。		成果実績	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	各労働局で1回ずつ、集団指導を実施する。		活動実績 (当初見込み)	回	-	-	0	-
					-	(-)	(47)	(47)
単位当たりコスト	28,660円/局		算出根拠	1,347,000円(平成23年度予算額)/47局=28.660円				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	0.1	0.1	単価の置き換えによる減				
	庁費	1.2	1.1					
計	1.3	1.2						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	屋外アーク溶接作業については、平成24年に新たにばく露防止対策が義務化されたため、その内容の周知は優先的に行う必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	上記のとおり、新たに義務化された事項であるため、国が主体的に実施すべきである。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	—
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	—
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	別途定めるところにより固定的経費となる。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	新たな粉じんばく露防止対策を推進するものであり、事業者から徴収した労災保険料から経費を支出していることから、受益者との負担関係は妥当である。
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	屋外アーク溶接作業時の粉じんばく露防止対策に係る周知に必要な経費に限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	広く周知するためには、集団指導が効果的である。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	—
	×	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	屋外アーク溶接作業にかかる省令改正については、本年4月1日に施行されたものであるから、平成23年度の活動実績はない。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	—
		※類似事業名とその所管部局・府省名	—
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	粉じん作業従事労働者の健康管理に活用される。	
点検結果	<p>省令改正に伴う、内容の周知については、国が積極的に実施する事項であり、幅広く多くの事業者にも周知するためには、集団指導等の活動が必要である。 省令改正の時期が当初予定より遅れたために平成23年度の活動実績はないが、本年度は積極的な周知活動を行う必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>屋外アーク溶接作業時に係る粉じんばく露防止対策の周知に係る事業については、執行状況を踏まえ、予算要求に反映させること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>執行状況を踏まえ、予算の縮減を図った。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>—</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					